

整理番号 2017M-080
補助事業名 平成29年度 工作機械検定制度創設のための調査研究 補助事業
補助事業者名 一般社団法人 日本工作機械工業会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

我が国工作機械産業では、高精度・高効率な加工技術やIoT化等の技術革新に対応するため、専門知識と技術を備えた人材の確保と育成が喫緊の課題となっている。そのためには、理工系学生始め、広く社会一般における工作機械及び工作機械業界に対する認知度向上が不可欠。このような状況を踏まえ、これら認知度向上を目的とした工作機械検定制度創設のための調査研究を実施した。

(2) 実施内容

<http://www.jmtba.or.jp/wp-content/uploads/工作機械235号p40-41.pdf>

産学官による工作機械検定制度創設準備検討会を創設して、3回の検討会を開催し、それぞれ検定制度創設に向けた意見交換を行った。概要は以下の通り。

①第1回工作機械検定制度創設準備検討会

工作機械検定制度を創設する場合の(a)受験対象、(b)検定の実施方法、(c)検定実施による効果、(d)インセンティブ等、更に、会員企業や大学関係者を対象とするアンケート内容について意見交換。

②第2回工作機械検定制度創設準備検討会

前回(第1回検討会)の検討内容について、会員企業及び大学関係者を対象としたアンケート結果をもとに意見交換を行った。

③第3回工作機械検定制度創設準備検討会

第2回検討会までの議論を踏まえ、具合的な検定の実施体制など、今後の検定事業の進め方について意見交換を行い、本調査研究の結論をまとめた。

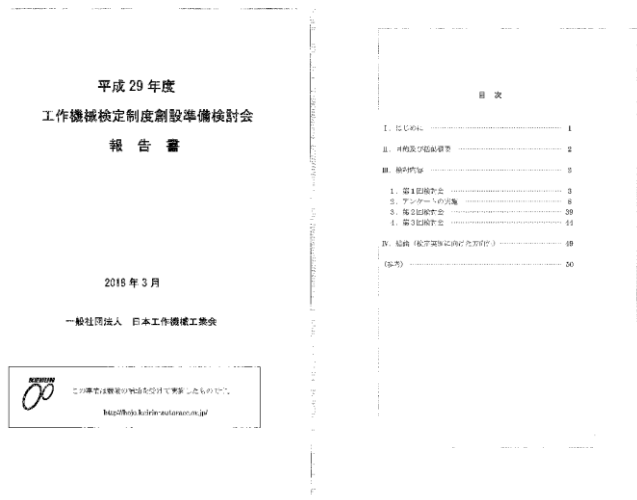
2 予想される事業実施効果

工作機械検定制度創設により、理工系学生始め、広く社会一般における工作機械産業に対する認知度が向上し、我が国工作機械産業において喫緊の課題となっていた人材確保・育成問題の解決がされ、将来の工作機械分野の発展に大きく寄与することが期待される。

3 補助事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

平成29年度 工作機械検定制度創設準備検討会 報告書 (URL:無)



(2) (1) 以外で当事業において作成したもの

工作機械 (機関誌) (URL:無)

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 一般社団法人 日本工作機械工業会

(イッパンシャダンハウジン ニホンコウサクキカイコウギョウカイ)

住所： 〒105-0011

東京都港区芝公園3丁目5番8号 機械振興会館

代表者： 会長 飯村 幸生 (イイムラ ユキオ)

担当部署： 総務部 (ソウムブ)

担当者名： 部長 市村 修 (イチムラ オサム)

電話番号： 03-3434-3961

F A X： 03-3434-3763

E-mail： admi@jmtba.or.jp

U R L： <http://www.jmtba.or.jp/>